

					(別紙3)
	<div><div>公表</div><div>事業所における自己評価総括表</div></div>				
○事業所名		ここから未来へ 名古屋みなと校			
○保護者評価実施期間		12月1日2025年		～	12月31日2025年
○保護者評価有効回答数		(対象者数)	25	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間		12月1日2025年		～	12月27日2025年
○従業者評価有効回答数		(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日		2026年 1月 27日			
○分析結果					
	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること		工夫していることや意識的に行っている取組等		さらに充実を図るための取組等
1	45分間の1対1のマンツーマンの個別療育であること		45分間じっくりとお子様と関わることで、お子様一人一人に合わせた支援を提供しております。 今求めている遊びや刺激（感覚統合）を行うことができるよう環境を整えております。		スタッフ同士でケース検討や会議、カンファレンスを常時行いお子様の活動、様子などを常に共有し合える時間を設けていく。 お子様を多面的に捉えるために意見交換を行い何がその時の最善かを追及していく。
2	遊びを通して感覚統合をおこなっていること		安全に配慮しながら、お子様の「やりたい」「こうしたい」という気持ちを第一に、やりたいことを思う存分にできるよう支援を行っております。		お子様が十分に遊ぶことができるような環境を整える。 お子様の状況や背景を理解できるように、職員での話し合いや研修を行っていく。
3					
	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること		事業所として考えている課題の要因等		改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別療育のため、集団での関わりがない		マンツーマンの療育のため 集団での活動を行っていない。		最大3人までのマンツーマン療育の中で、他児と関わりを持つことが出来るように取り組みを行っていく。
2	保護者同士での交流をする機会が少ない		送迎を保護者をお願いしており、送迎の際に保護者同士の交流がある。 しかし、保護者同士の交流を目的とする会などを行うことができていない。		保護者会の開催など保護者同士が交流できるような機会を作っていく。
3					

									(別紙4)
		<div>公表保護者等からの事業所評価の集計結果</div>							
事業所名	ここから未来へ 名古屋みなと校					公表日	1月27日2026年		
						利用児童数	25	回収数	4
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	4						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3			1			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3			1			
適切な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	1					
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4						
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4						
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4						
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3	1					
保護 者へ の説 明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1		2	1			
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	1					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。			2	2			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	3		1				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	1	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3			1			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			3	1			
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2	1		1			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	4					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発 信されていますか。	2			2		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					
非常 時等 の対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2			2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な 訓練が行われていますか。	1		1	2		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される 等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思います か。	2		1	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や 事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	1				
満足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4					
	29	事業所の支援に満足していますか。	3			1		





援の 提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		お子さんの遊びの様子や活動に合わせて教具を入れ替えしたり、良い刺激になるよう工夫しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別支援療育に特化している事業所ですので、集団よりも個別支援に力を入れております。ただ、同じ時間に活動するお子さんが最大3人までいますので、その中でお友だちと一緒に遊びたいというご希望がありましたら、小集団で活動もできるようにしております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		支援前のカンファレンスは毎日行い、連携に気を付けております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		○	支援時間終了の時間や、保護者様へ公開するサービス提供記録記入、ケア記録の記入の関係により、支援の翌日に支援の振り返りを行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		記録をとり、支援の検証や改善につなげております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		行っております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	○		個別支援療育に特化している事業所ですので、「地域交流の機会の提供」現在行っておりません	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		行っております。	
関係 機関 や保 護者 との 連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が連携を行い、その後職員間で情報を共有しております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		○	直接連絡、連携をとったことはまだないですが、相談員さんを通じて連携を行っております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。		○	保護者様送迎をお願いしており、学校の先生と直接お話しできるのがサービス担当者会議のみという現状です。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○	対象となるお子さんがまだいらっしゃらないので実際にはまだ行っておりませんが、できるような体制は整えております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○	対象となるお子さんがまだいらっしゃらないので実際にはまだ行っておりませんが、できるような体制は整えております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○	現在は行っておりませんが、今後、必要に応じてスーパーバイズスーパーバイザーの機会に繋がられるようにしていきたいと思います。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○	個別支援という特性から、他の事業所との交流もなく、そういった機会は設けておりません。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		毎回、保護者様へ支援の内容と振り返りとともに、お子さんの状況や変化について情報共有しております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		ご契約時には必ず説明しております。また、わからないことがあった場合、その都度、保護者様に説明しております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		モニタリングや個別支援計画書更新の際には、保護者様の意向を確認するようにしております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		しております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		しております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談、苦情があった際は必要に応じて個別に対応しておりますし、体制を整えております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		ラインのでメッセージや成長療育支援システムHUG、インスタグラムでの発信を行い、保護者様に合わせてお伝えしております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		しております。他児の保護者へ送る写真への映り込みに関しても写真動画利用に関する説明同意書をいただいております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		しております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	マニュアルを策定し職員に共有をしているが、家族への周知はできていないので、今後、家族への周知をしていきたいと考えています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○	策定し共有しております。定期的な訓練を今後行う予定です。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		ご契約時に保護者様への聞き取りを実施しております。また、アセスメントシートへの記入もお願いしております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		45分間の個別支援のため食事はおやつの提供はしない方針です。必要に応じて対応していきます。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		計画を作成し、職員で共有、安全管理をおこなっている。訓練については今後行っていく予定です。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○	職員間では研修などで周知しているが、ご家族様へはまだ周知まではできていない。質問があったときに都度個別に対応している状況です。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		しております。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		現在は対象となるお子さんはいらっしゃらないですが、対応できる体制は整えております。	